

「人との出会い」から学んだこと

活動先：NPO 法人 もやい
クラス：原田 正樹 先生

1. 自分の成長と気づき

私は、サービスラーニングでさまざまな出会いや経験を通して、自分自身成長することができたし、たくさんの学びを得ることができた。特にもやいのスタッフさんとお話をさせていただいたり、実際に現場に出て経験していくなかで、人と接することの楽しさや難しさに触れることができた。また、NPO が地域に存在する意味も知ることができた。

1年前のサービスラーニングが始まる前の私は、NPO のこともよく知らなければ、特に福祉の現場に出たこともなく、視野も狭かった。5月にあった NPO バスツアーをきっかけに NPO ならではの特徴や魅力を知ることができた。NPO は、自分の地域で自分らしく暮らしていくために、利用者一人一人を受け入れ、その人のためになにができるのかを最優先に考えていることが大きな特徴であると学んだ。そして、NPO は利用者だけでなく職員も生きがいとなる場で、地域が 1 つになって協力しあうことができる場であるということにも気づくことができた。

もやいでの活動は、高齢者、障害者、子どもとたくさんの方と関わったり、ミニデイサービス、訪問介護、体験講座、夜空を見上げる会など幅広い活動を経験させていただいた。たくさんの方と関わる中でうまくコミュニケーションがとれなかったり、相手の気持ちがくみ取れないことが多くあった。特に子どもとも関わり方は難しく、体験講座で講師の方のお話を聞かない子ども、もやいに来てあいさつやお礼が言えない子どもたちを注意することができなかった。子どもが話を聞けなかったり、あいさつができない原因としては、親のしつけが足りないことであり、子どもたちのせいではないと職員の方にお話を伺った。本来ならば子どものしつけは家庭で行うものだが、うまくいっていない。だからこそ、もやいでの体験講座で高齢者の方やさまざまな人と触れ合うなかで、地域一体となって子どものしつけに協力していく必要があるということに気づいた。また、訪問介護やミニデイサービスで高齢者や障害者の方に関わった時、なかなか自分から話しかけることができなかった。支援を行う際には信頼関係が必要であり、相手からは信用されることが大切である。その信頼関係をつくる一番の手段はコミュニケーションをとることから始まると思う。また、相手の気持ちをくみ取るためにもコミュニケーションは必要となってくる。信頼関係をつくること、コミュニケーションは人と人を繋げる大切な手段であることに気づくことができた。

全体を通して、私はものごとを深く考えられる力がついたと感じる。福祉現場で起きている問題や現状の事実だけをみてしまうのではなく、その問題の背景を考えたり、なぜ問題が起きてしまったのか考えることができるようになってきた。それは、サービスラーニングの特徴でもある、ふりかえを大切にしたい学びのためであると思う。ふりかえは自分の反省やできたことを見つけたり、問題の原因を探ったり、次に繋げるために大切であると感じた。

2. この活動を通して見えてきた地域活動や地域課題

私は、ある日の活動で聴覚障害のご両親の間の子どもと遊ぶために、その家族が住むご自宅へ伺った。その父親と、私で子どもと遊んでいて、もやいのスタッフの方と母親は一緒に夕ご飯の支度をしていた。そのため私はあまり母親と関わることがなかったが、母親と少しお話した際、母親はあまり私の目を見ることもなく、初対面で会う人との関わりをあまり好まないように見えた。活動のあと、もやいのスタッフさんにその日関わった聴覚障害の母親について少しお話を聞くことができた。その母親は地域にでることを自らしようとせず、人と関わることが少ないため、あまり人と関わることを好まないというお話を聞いた。もやいでも、外に出て人と関わることを促しているが、それだけでははく、地域が受け入れる体制を整えることが必要であると感じた。地域のなかでは、まだ障害者を差別したり、偏見の目でみたりする人はいる。そんな人たちにまずは理解してもらうことが大切である。そのために、もっと障害者と地域住民が交流する場が必要になってくると思う。その交流の場にもやいの行事が利用されたら、もやいが地域住民全体のよりどころになり、障害者の地域参加もしやすくなるのではないか。今の時代は人と人が交流する場が少なく、お互いに助け合う体制も希薄になっている。だからこそ、もやいが地域住民の交流の場となるように、もやいの存在や活動目的など、もっと幅広く宣伝していく必要があると考えた。

3. おわりに

最後となりましたが、私たちの活動を受け入れてくださった、理事長の安井さんをはじめとするもやいのスタッフのみなさん、ありがとうございました。みなさんの温かいご指導のお陰で、とても充実した活動、学習となりました。もやいで学んだこと、感じたことをこれからの学びに活かしていきます。本当にありがとうございました。